

大村嘉代子 おほむら かのこ 劇作家。明治十七年五月二十四日群馬縣生れ、昭和十八年五月二日没（一八四一—一九三三）。舊姓木野村。筆名嘉代子、大村のぶ子、大村嘉代。明治二十七年日本女子大學英文科卒。結婚後、四十四年岡本綺堂主の節事。

著書、脚本 おのづか 『は集』（合著、岡本綺堂編・大正九年十月二十一日、第二卷一嫩會同人編・十年十月十五日、第四卷一岡本綺堂編、十二年四月二十日聚英閣、第六卷一回・昭和二年十月十五日武藏野書院）、『おのづか集』（大正十二年九月二十日新作社）、『戯曲』、『水調集』（大正十四年九月十日又成社）、『大村嘉代子戯曲集』（昭和八年五月十五日舞臺社「舞臺叢書」）、『おのづか談話集』（合著、昭和八年十一月十六日大日本雄辯會講談社「キング文庫」）等。

